

※平成28年海岸漂着物等回収処理事業の実績(出典)



クリーンアップに汗を流しました

7月14日、八森地区の海岸でクリーンアップが行われました。夏の行楽シーズンを前に海岸をきれいにし、訪れた方々に気持ちよく利用してもらおうと、毎年実施しています。この日は、朝7時から自治会ごとに最寄りの海岸でゴミを拾いました。集まった町民の皆さんは、段取りを確認すると広い海岸にそれぞれ散らばり、缶やビンのほか、ポリタンクやプラスチック製品など多くのゴミを集めていました。

秋田県では平成28年度に599トンの漂着ゴミが回収されています。ゴミは、ポイ捨てすると側溝や川から海岸へ漂着しますので、ゴミのポイ捨ては絶対にやめましょう。

地元の海岸をきれいに
八森地区でクリーンアップ

7月29日、能代市山本郡消防競技大会が能代市能代港下浜ふ頭で行われました。

八峰町からは、ポンプ車操法の部に第12分団(中浜)と第1分団(水沢)、小型ポンプ操法の部に第5分団(石川)、第10分団(浜田・本館)、第3分団(田中・沼田)、第6分団(塙・大信田)が参加したほか、町内全分団から選抜された消防団員が規律訓練の部に参加しました。大会結果は次のとおりです。

- ・規律訓練の部 準優勝(全分団選抜)
- ・ポンプ車操法の部 準優勝(第1分団)
- ・小型ポンプ操法の部 準優勝(第5分団)
- ・個人賞 1番員 菊谷和春(第1分団)
- ・個人賞 2番員 薩摩晃大(第5分団)



暑さの中、訓練の成果を披露しました

能代市山本郡消防競技大会
八峰町消防団は惜しくも準優勝



神事が行われ安全を祈願しました

7月14日、岩館海岸のY・O・U遊海館で海開き安全祈願祭が行われました。この日は、宿泊体験で八峰町に来ていた能代市内の小学生が、海浜プールで海水浴を行っており、子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきました。観光協会の太田会長からは、海開きに当たって、「シーズン中穏やかな日が続き子どもたちの歓声が響くこと、たくさんの方々へお越しいただき経済効果があることを願います。」と挨拶がありました。

西日本を中心とした豪雨災害の被害を受け、被災地の復旧を祈ると共に、町内での災害や海水浴にかかわる事故が起きないように願いました。

夏に向けて
滝の間海岸・岩館海岸が海開き

要予約 【忌明け・回忌法要】

ご家族や少人数での法要は

鮎待夢の会席すし折詰め

5,000円から配達します オードブル・お刺身も承ります

八峰町プレミアム付商品券 取扱中

お寿司の宅配とお持ち帰り

すしたいむ **鮎待夢** SUSHI.TIME

能代店 能代市南陽崎31-20 TEL.0185-55-3277



八森小学校ジオ探検！

八森小学校の3〜6年生が総合学習の一環としてジオパーク探検を行いました。総合学習では、八峰町の自然や産業・文化などを調べたり体験したりする活動を通して、白神のよさを考え、ふるさとを愛する心を育てます。探検では、地元のガイドが子どもたちを案内しました。

〇3年生

【中央公園、中浜海岸、椿海岸 柱状節理】

鉱石の露天掘りをした跡地である中央公園やカラムの砂が残る中浜海岸を見学し、町の鉱山の歴史を学びました。

〇4年生

【蛙岩、魚岩】

泊海岸で江戸時代の紀行家、菅江真澄が記述した蛙岩や、波の侵食によってつくられた魚岩などを観察しました。

〇5年生

【十二湖】

1704年に発生した地震によって形成された十二湖、日本キャニオンを散策しました。当日は急な雨に降られましたが、

元氣よく散策を楽しみました。

〇6年生

【立岩、小入川鉄橋、瀧安の乙女】

小入川にそびえる立岩に隠された悲恋伝説やオカムイ岩のニシン漁にまつわる言い伝えを知りました。また、瀧安の乙女の見学を通して日本海中部地震について学びました。

高山市議会視察受け入れ

7月27日に岐阜県高山市の議員10名が八峰白神ジオパークの取り組みを視察しました。高山市は「飛騨山脈ジオパーク構想」として、日本ジオパークネットワークへの正会員加入を目指しています。

視察は高山市議会の総務環境委員会のメンバーで、当協議会の活動の紹介や意見交換を行いました。

Q. 同じ「山」をテーマにしたジオパークという事で視察先に選択した。山地を共有する隣接自治体との連携はどうか。

A. 隣町の深浦町の一部をエリ



共通の課題について意見交換を行いました。

八峰白神ジオパーク推進協議会
地域おこし協力隊 三輪 拓磨
〒018-2632
秋田県山本郡八峰町八森字三十釜一四四一
TEL 0185-7713086